

校長室より

つれづれ

平成27年11月13日(金)

定期的に『校長室便り』を発行していますが、ふと感じたことなどを『つれづれ』で皆さんに届けます。

鏡の法則

自分の中で、「鏡の法則」と名付けている法則があります。それはどんな法則かというと、自分の振る舞うように周囲も振る舞うというものです。

例えば、一対一の関係であれば次のようなことです。人に対して笑顔で接すれば、相手も笑顔で接してくれる。自分からあいさつすれば、相手もあいさつを返してくれる。人を助ければ、必ず助けてくれる。自分の振る舞いは、鏡に反射するがごとく、自分に返ってくるのです。

子どものころ、私は祖父母に育てられました。明治生まれの厳格な祖父と我慢強い祖母でした。そんな祖父母からも、「人を困らせたら自分も困ることになる。だから人には優しくしなさい。」などと言われたものでした。

学校には、年間を通じてたくさんのお客様が来られます。先日も高等学校の先生が、3年生の進路に関わって来校されました。その時に、大変嬉しいお言葉をいただきました。

「階段を上がってくるときに、何人もの生徒さんから元気にあいさつをしていただきました。とても気持ちがいいですね。私も、いつもより大きな声であいさつを返すことができました。」

あっ、「鏡の法則」だと心の中で叫びました。大きな声であいさつをしましょう。人に対して優しくしましょう。人の気持ちを考えて行動しましょう。「鏡の法則」で互いに幸せな気持ちになることができればいいですね。

来週17日(火)には、午後から研究授業が行われます。外部からのお客様も来られます。大きな声で、笑顔であいさつをしてくださいね。



<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>